

平成 20 年度 第 1 回幸田町都市計画マスタープラン策定委員会
議事概要録

- ・開催日時：平成 20 年 11 月 11 日（火）13：30～16：30
- ・開催場所：幸田町役場 4 階 3，4 委員会室

■出席者

役職	所属
委員 (委員長)	愛知産業大学教授
委員	幸田土地改良区理事長
〃	愛知県都市計画課長
〃	愛知県西三河建設事務所企画調整監
〃	幸田町商工会 会長
〃	JA あいち三河代表理事組合長
〃	幸田町農業委員会会長
〃	幸田町企業集団連絡協議会会長
〃	幸田町民生児童委員連絡協議会会長
〃	区長会会長
〃	こうた女性の会会長
〃	幸田町ボランティア連絡協議会会長
〃	幸田町老人クラブ連合会長
〃	幸田町環境審議会委員、防犯ボランティア
〃	幸田町建築行政会会長

《事務局》
幸田町 建設部 都市計画課

議事概要

1 開会

○事務局

- ・ただいまから、「第1回幸田町都市計画マスタープラン作業部会」を開催いたします。
- ・委員総数15名のうち3名が欠席ですが、12名の出席があり過半数の出席ですので、本会議が成立することをお伝えします。
- ・進行は次第に従い進めます。はじめに町長よりごあいさつです。

2 町長あいさつ

○町長

- ・本日は大変お忙しい中「第1回幸田町都市計画マスタープラン策定委員会」にご出席いただきありがとうございます。
- ・日頃から本町のまちづくりの柱である都市計画事業に関心をお寄せいただき誠にありがとうございます。
- ・社会情勢も時々刻々と変化してきていることはご承知の通りだと思いますが、都市計画マスタープラン（以下、都市マス）は10年先、20年先を見据え策定していかなければなりません。
- ・前は平成8年に策定されておりました。
- ・当時は市街化区域が500haあり、人口を5万人にする計画でした。
- ・市街化区域も1200haにする計画もありましたが、現在は585haです。
- ・社会的には人口減少が叫ばれる中、幸田町の人口は順調に伸びております。
- ・ビジョンとして3駅プラス1が掲げられていたわけですが、(仮称)相見駅もJRと協定が結ばれ、町議会でも議決され、いよいよ現実味を帯びてきました。
- ・昨年には名豊道路が開通し、周辺では第二東名も整備が着々と進んでおります。今後も幸田町周辺の交通状況は変わっていくことに期待を寄せています。
- ・相見地区の区画整理により、新駅が開業するまでに人口の増加が見込めます。また、京ヶ峰7haの宅地開発により150戸開発されます。よって前回都市マスで掲げていた人口5万人の達成も夢ではないと考えています。
- ・その際には市街化区域も600ha程度になるのではないかと思います。
- ・都市マスは平成22年を皮切りに、平成32年を中間年次とし、平成42年を目標にスタートします。
- ・計画に対して希望を持ち、社会情勢・景気の変化も考慮しながら幸田町の社会基盤の充実を図りたいと思います。

3 自己紹介

4 委員長及び副委員長の選任

5 委員長あいさつ

○委員長

- ・委員長に選出していただきました。よろしくお願いいたします。
- ・まだ幸田町について勉強をはじめて日が浅いこともあり、町の強み・弱み等地元の方が良くご存知だと思います。ご意見・ご助言があればよろしくお願いいたします。

6 報告事項

(1) 都市計画マスタープランについて

○委員長

- ・報告事項について、事務局説明よろしくお願いいたします。後ほど委員の皆様から意見を頂戴したいと思います。

○事務局

- ・(資料3、ニュースレター説明。資料4、ワークショップ案説明。)

議事概要

・住民に周知していただくため、今年の8月からホームページ上で公開しています。

○委員長

・ニュースレターを8月に発行されてから、町民よりご意見はありましたか。

○事務局

・意見はありませんでした。ただ、ホームページのどこに掲載されているのかわかりにくいという意見はありました。また、アクセス数は数えていません。

○委員長

・ニュースレターの全戸配布はしなかったのですか。

○事務局

・全戸配布はしていません。

○委員長

・情報弱者の方もおられると思うので、そのような点にも配慮されると良いと思います。

(2) スケジュールについて

○事務局

・(資料5、スケジュール(案)説明。本日配布資料、交通マスタープランについて説明。)
・(仮称)相見駅の開業により、幸田町の交通体系は大きく変化します。交通マスタープランは都市マスにおける交通分野を拡充し、将来の基本方針を示すために策定されます。
・施策にあたっては、町内バス、タクシー、鉄道、住民の方々とともに実施できるよう公民共同による事業プログラムも策定していきたいと考えています。

○委員長

・スケジュールは交通マスタープラン(以下、交通マス)の委員会が出される意見を都市マスと共有できるようになっていますか。

○事務局

・11月28日に1回目の交通マスの委員会が開催されます。当日の内容は、現況・課題の整理までを予定しています。
・その後、2月24日に2回目を開催し、話し合った内容・報告を課題にフィードバックさせます。
・スケジュールは都市マスと交通マスで意見が相互に反映できるように配慮していきます。また都市マスと交通マスは同時期に発行されるので問題はないと思います。

○委員長

・わかりました。
・協議事項について事務局より報告をお願いします。

7 協議事項

(1) 町の現況及び課題について

○事務局

・(資料6、序・1・2・3・4・7章説明。)

○委員長

・時間も限られることから誤字脱字等や図表の間違いといったご指摘は、後ほど事務局に連絡していただきたいと思います。
・ご意見・ご質問ございませんか。

議事概要

○委員

- ・朝の 7 時 45 分頃、楠木（大字菱池）交差点周辺の渋滞がひどいです。（仮称）相見駅西側に駐車場ができればさらに混雑が予想されるのではないのでしょうか。今の道路のままでは新駅開業によりますます渋滞になるのではないかと心配しています。町において今後の道路整備の方針があればご提示願います。

○事務局

- ・野場福岡線の整備延長と岡崎の都市計画道との連絡については岡崎市と調整中です。また、相見から野場福岡線への連絡も考えています。

○委員

- ・岡崎市からの利用者による対応はどうするのですか。

○事務局

- ・本日配布資料の右上の図でオレンジ色の箇所には駐車台数 600 台のスペースを示しています。
- ・パーク&ライドにより岡崎や西尾の人が車で来て公共交通に乗り換えることも考えられます。
- ・交通マスでは省 CO₂、公共交通を用いたエコ通勤により自動車から公共交通への転換が促される事業プログラムも検討していきます。

○委員

- ・駅の開業はいつ頃になりますか。

○事務局

- ・（仮称）相見駅は平成 23 年度に開業予定です。

○委員

- ・渋滞解消のために他の整備はありますか。

○事務局

- ・相見から岡崎方面への道路整備のためには、河川改修と併せて橋も架けなければなりません。河川と遊水地の計画は具体化しているところです。

○委員

- ・町全体で物事を捉え、マクロな視点で交通・移動手段としての道路についても検討を重ねて欲しいと思います。

○事務局

- ・目先の話に捉われず、長期的に物事を考えていきたいと思っています。

○委員

- ・資料に町道の整備率が示されていますが、認定されている道路に対してですか。

○事務局

- ・認定道路が対象です。

○委員

- ・公園内のトイレの改修を検討して欲しいです。水洗トイレもなく他市町と比較して、整備は遅れていると言わざるを得ません。
- ・安心して使える遊具等の整備も検討して欲しいと思います。

○事務局

議事概要

- ・幸田町の一人当たりの公園面積は 9.7 m²/人であり、県下トップクラスですが、彦左公園のように整備が遅れている公園があるのは確かです。整備は順次行わなければなりません、町としては、水洗化の問題も含め町全体の公園施設整備計画といったものをつくっていかねばいけないと考えています。

○委員

- ・市街化調整区域においても開発しやすい区域があるように思いますが、特に規制はされないのですか。

○事務局

- ・市街化区域に隣接するエリアでの開発の話を言われていると思いますが、法による規制は難しいのが現状です。
- ・優良農地であれば残していかなければならないと思いますが、今後どのような土地利用にしたいかは議論していかなければならないと思います。

○委員長

- ・他にご意見・ご質問ございませんか。

○委員

- ・(p4-7) 公共公益施設の「都市づくりの課題」内の文章が不明瞭なため再整理をお願いします。
- ・バリアフリーやユニバーサルデザインといった用語についてわかりやすく取りまとめられた方が良いと思います。

○事務局

- ・了解。

○委員

- ・(p4-5) 公共交通の「都市づくりの課題」についても、少し充足した方が良いと思います。

○事務局

- ・了解。

○委員

- ・(p4-8) 防災の課題に 8 月末豪雨により、駅西工業団地等が冠水した事に対する文言を記載した方が良いと思います。

○事務局

- ・了解。

○委員

- ・商業地面積の拡大は市街化区域内の土地なのか、市街化区域を拡大するのか考え方を教えてください。

○事務局

- ・後ほど、都市づくりの目標のところでご説明させていただきます。

○委員

- ・(p7-8) 坂崎地域だけコミュニティセンターが多いのはなぜですか。

○事務局

- ・(p7-8) 行政区毎に建設しているためです。

議事概要

○委員

- ・今回の策定委員会資料では、現在の問題点についての課題は整理されていますが、今後の新たな課題という視点が不十分のように思えます。
- ・p1-10 の住宅マスタープランの表に新エネルギーを活かした環境にやさしい住まい・まちづくりについて記載がありますが、今後このような施策について検討していくことが重要になると思っています。
- ・シャープ等の企業は近年、太陽光パネルを用いて太陽光発電を行い、電気を売る事も視野に入れています。産業構造が変化してきており、パネルの販売だけでは今後ペイしなくなると考えられているからです。
- ・町内に広い面積を確保し、産業を誘致することも考慮されてはどうですか。大規模発電を行い、売電するという事も視野に入れた方が良くと思いますので、今後の検討課題に入れておいても良いのではないのでしょうか。

○事務局

- ・ご意見ありがとうございます。
- ・今のご意見は、現在町が取組んでいます先導的都市環境形成事業ともリンクしてくる内容でした。町としても、環境にも配慮したまちづくりを目指していきたいと思えます。

○委員長

- ・7章には地域別構想として、地域毎の現況が整理されています。お時間のあるときで結構ですので、ご一読ください。
- ・p4-3 のまとめ方について確認させてください。現況調査結果の各項目と都市づくりの課題の項目は一対一対応となっていないのですか。数の合わないものもあります。

○事務局

- ・内容を1つにまとめた方が良くと思われるものについてはまとめました。見やすさに配慮して罫線を入れるなど検討したいと思えます。

○委員長

- ・わかりました。
- ・事務局へのお願いですが、課題の中には少し漠然とした書き方をされたものもありますし、幸田町にとって長所と思われる内容も課題に挙げられていたりします。課題間の整合を図りながらまとめていかれた方が良くと思います。
- ・また、住民に周知していく事も考えるとカタカナ用語や専門的な用語への抵抗も考えられます。注意書きなどで住民にとってわかりやすい表現・配慮をお願いします。また、自分に関係のある地域や、関心のある項目から目を通されると思えますのでそちらへの対応をお願いします。
- ・交通に関する課題については交通マスとも連携をとる必要があります。そちらの方の委員会で出された意見等がありましたら対応していかなければいけないと思うので、よろしくをお願いします。

(2) 都市づくりの目標について

○事務局

- ・(資料 6、5 章説明。)

○委員

- ・人口減少問題とも関係しますが、総合病院等の計画はないのでしょうか。

○事務局

- ・病院に関する計画はなく、誘致していく予定もありませんが、今後所管課でそのような議論が持ち上げられれば都市マスにもかかわってくる話になります。

議事概要

○委員

- ・幸田町においても農地が減ってきています。幸田町に限らず日本全体で言えることですが、食料自給率も 50%を切っており、工業系の調子が良い時だからこそ、農作物が豊かになるような工夫があっても良いのではないかと思います。

○事務局

- ・幸田町は、農地が多く今後とも農業を見捨てるという考えはありませんので、優良な農地の保全など、農業との調整を考えていきたいと考えています。

○委員

- ・(p4-6) 河川の課題に治水対策とありますが、幸田町におきましては広田川の改修と遊水地の整備が該当するかと思われます。
- ・地球温暖化により洪水確率等の指標が役に立たなくなってきました。今後河川整備が完了した時点で、気象がその河川の許容確率に収まるかどうか不明となってきました。
- ・洪水リスクのある箇所に工場等が立地していることも決して良いとは言えません。
- ・具体的な内容についてまとめるのは難しいかとは思いますが、「災害に強いまちづくり」といったビジョンを掲げていただければ良いのではないかと思います。

○事務局

- ・8 月末豪雨では広田川をいくら改修したとしても対応できるレベルのものではありませんでした。治水対策については雨水貯留施設の設置や土地の浸透性を高めるなど、各戸で対応できるようなプログラム・施策も考えていきたいと思っています。

○委員長

- ・他市町の委員会では、減築都市計画というアイデアも出ました。
- ・空間的な広がりを持つ林業や治山などの事業について都市マスでも記述しておいた方が良いと思います。面積、ボリューム、時間、配分、場所等のビジョンについて示すことが重要だと思います。
- ・災害に強いまちづくりというビジョンは良いと思うので具体化できると良いと思います。
- ・都市づくりのテーマが総合計画と同じですが、皆様ご意見はございませんか。もしあれば、事務局に連絡をお願いします。
- ・他市町では 5 年、10 年先のビジョンをイメージしやすい内容として欲しいという意見もありました。私としては、イメージが沸き、幸田町を取り巻く環境に対し空間的な広がりを持つイメージがあれば良いと思います。
- ・たとえば、従来の都市の発展を延長するイメージとするのか、周辺とのネットワークを考慮したイメージとするのかなどの見方があると思います。
- ・計画と現実には時間的ラグがあるのでそれらについても考慮する必要があると思います。
- ・コメントとしては以上です。
- ・本日は皆様のご協力が無事終えることができました。ありがとうございました。
- ・進行を事務局にお返しします。

8 閉会

○事務局

- ・本日は長時間のご参加ありがとうございました。

○事務局

- ・都市マスは 10 年、20 年先を見据えた計画となるものです。今後ともより良いものとなるようご協力をお願いします。
- ・本日はお忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。

-以上-